

科目名	体育			学年	類型・コース	単位数
学習の目標	1年 全学科 3単位					
	・運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさを味わい、生涯にわたって運動を継続することができるよう、運動やスポーツの多様な楽しみ方を理解し、それらの技能を身に付けられるようにする					
	・運動の特性や魅力に応じた課題を発見し、合理的・計画的な課題の解決に向けた考え方を他者に伝えられるようにする					
	・健康・安全に留意しながら運動に取り組むことで、公正な態度や協力する姿勢、自己の責任を果たし主体的に取り組む態度を身に付けられるようにする					
使用教材	教科書：現代高等保健体育（大修館書店） 副教材：現代高等保健体育ノート（大修館書店）					
評価	評価法	学習カード、実技テスト、振り返りシート、観察				
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	運動の合理的・計画的な実践に関する事項や生涯にわたって運動を継続するための理論、また個人および社会生活における健康・安全について理解し、技能を身に付けている		
		b	思考・判断・表現	自己や仲間の課題を発見し、解決向けた運動の取り組み方等を工夫し、他者に伝えている。また、個人および社会生活における健康に関する課題を発見し、解決をめざして総合的に思考・判断し、他者に伝えている。		
		c	主体的に学習に取り組む態度	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的・計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、自他の健康の保持増進や健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。		
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。						

期	月	時数	学習項目・单元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学 期	4	6	体つくり運動	体ほぐしの運動	学習カード、 実技テスト 観察	学習カード、 実技テスト 観察	振り返 りシート 観察
	3	3	体育理論	運動・スポーツの文化的特徴			
	5 各	選択 A	バドミントン・卓球・テニスから2種目選択				
	6	12	球技【ネット型】	実生活に生かす運動の計画			
	7	6	体つくり運動				
2 学 期	9	各	選択 B	器械運動（マット運動）・陸上競技（走種目）・陸上競技（跳）から2種目選択	学習カード、 実技テスト 観察	学習カード、 実技テスト 観察	振り返 りシート 観察
	10	10	器械運動・陸上競技	バスケットボール・ハンドボール・ソフトボールから2種目選択			
	11	各	選択 C	運動・スポーツの文化的特徴			
	10	球技【ゴール型・ベースボール型】					
3 学 期	12	3	体育理論				
	1	各	選択 D	バレーボール・サッカー・テニスから2種目選択	学習カード、 実技テスト 観察	学習カード、 実技テスト 観察	振り返 りシート 観察
	2	12	球技				
	3						

担当者からのメッセージ（学習方法など）
怪我なく安全に授業が進められるように、ルールを守り自ら積極的に取り組みましょう。 選択種目では、希望人数により種目が変更になる場合があります。

科目名	保健	学年	類型・コース	単位数
		1	全学科	1 単位
学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> 個人および社会生活における健康・安全について理解を深め、技能を身に付けられるようにする 健康についての課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて自ら考え、目的や状況に応じて他者に伝えられるようにする 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、豊かで活力のある生活を営む態度を身に付けられるようにする 			
使用教材	教科書：現代高等保健体育（大修館書店） 副教材：現代高等保健体育ノート（大修館書店）			
評価法	定期考査、小テスト、ノート、振り返りシート、提出プリントで評価します。			
評価観点の趣旨	a b c	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	学習する項目について、理解したことを言ったり書いたりしている 学習する項目について、自他や社会の課題を発見し、個人の取り組みや社会的な対策を評価したり整理している 課題の解決方法などを筋道を立てて説明している	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A, B, Cの3段階）および評定（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A, B, Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法					
					a	b	c			
1 学期	4	2	1単元 現代社会と健康	さまざまな健康の考え方や、健康の成り立たせている要因を理解する。 私たちの健康のすがた	小テスト	提出プリント	ノート			
		2	生活習慣病の予防と回復							
	5	2	がんの原因と予防	生活習慣病の種類と要因や、一次予防・二次予防について理解する。 がんの種類や要因、がんの一次予防・二次予防について理解する。						
		2	がんの治療と回復							
	6	1	運動と健康	がんのおもな治療法や緩和ケア、社会的な対策について理解する。 健康と運動の関係について理解し、目的に応じた健康的な運動のしかたを身に付けられるようになる。			振り返りシート			
		1	食事と健康							
	7	1	休養・睡眠と健康	健康と休養の関係や適切な休養のとり方を理解し、健康によい睡眠のとり方を身に付けられるようになる。		期末考査	期末考査			
		1								
2 学期	9	1	喫煙と健康	喫煙者やその周囲の人に起こる害や、個人と社会の喫煙対策について理解する。 飲酒による健康への短期的・長期的な影響や、健康問題に対する個人や社会環境への対策について理解する。 薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について理解し、薬物乱用防止のための個人や社会の対応について身に付けられるようになる。						
		1	飲酒と健康							
		2	薬物乱用と健康							

	10	1	精神疾患の特徴	発病の要因や主な症状、現代社会における精神保健の課題について理解する。	小テスト	提出プリント	ノート
		2	精神疾患の予防	精神疾患の予防と早期発見のために必要なことについて理解する。			
		1	精神疾患からの回復	精神疾患の適切な治療や回復のためには、どのような社会環境が必要か理解する。			
	11	1	現代の感染症	潜伏期間や感染力など感染症とは何かを理解し、新興感染症と再興感染症が流行する要因を理解する。	期末 考査	期末 考査	振り 返り シート
		1	感染症の予防	感染症予防対策の3原則や、個人と社会の対策について理解する。			
		2	性感染症・エイズとその予防	性感染症・エイズが他の感染症と異なる点について理解し、予防と対策を個人と社会に分けて身に付けられるようにする。			
	12	1	健康に関する意思決定・行動選択	意思決定・行動選択に影響を与える要因や、その際の工夫について理解する。			
		1	健康に関する環境づくり	社会環境の健康への影響や、ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について理解する。			
3 学 期		2 単元 安全な社会生活					
	1	2	事故の現状と発生要因	事故や被害の実態を知り、事故の発生関連する人的要因と環境要因について理解する。	小テスト	提出プリント	ノート
		1	安全な社会の形成	安全のために必要な個人の行動や、安全を確保するために必要な環境整備について理解する。			
	2	1	交通における安全	交通事故防止における個人の取り組みや交通環境の整備、交通事故における3つの責任について理解する。			
		1	応急手当の意義とその基本	応急手当の意義を知り、傷病者を発見した時に確認・観察するポイントを理解する。	期末 考査	期末 考査	振り 返り シート
		1	日常的な応急手当	日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解し、身に付けることができる。			
	3	2	心肺蘇生法	心肺蘇生法の方法と手順を理解し、身に付けることができる。			

担当者からのメッセージ（学習方法など）

学習した内容を理解することはもちろんですが、それを日常生活の中に取り入れ、生涯にわたって健康的な生活が送れるように、高校生の時から心掛けてほしいと思います。

[体育]

令和 4年度	科目名 体育	単位数	学科・学年	
		2	全学科・2年	

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	・入学年次に学習した基礎的な知識、技能を試合や対人プレイで生かすことができる。
	・運動に親しみ、自主的に合理的な運動の実践を図ることができる。 ・種目や使用する用具によって違いがあることを理解した上で授業に取り組み、安全意識を高めることができる。
使用教科書・副教材等	現代高等保健体育改訂版・現代高等保健体育ノート改訂版（大修館）

2. 評価の観点

	評価の観点	授業態度	更衣	実技・試験	科目による評価規準
評価 観点	関心・意欲・態度	○	○	○	・実技試験と授業態度を中心に出席状況を加味して総合的に評価する。
	思考・判断	○		○	
	運動の技能	○		○	
	知識・理解	○		○	

3. 年間計画

月	週	曜 時間	学習項目	学習到達目標	学習の方法
4	3	4 2	体つくり運動 体育理論 運動やスポーツの効果的な学習の仕方 【選択A】	・心と体を一体とし、運動に親しむことができる。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる。	実技 講義
5	4	各	バレーボール、ソフトボール、テニスから2種目選択	・自己や仲間の能力の把握に努め、運動の特性に応じた課題の解決を図ることができる。 ・公正、協力、責任、参画を意識するとともに、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。	実技・試験
6	4	12			
7	2				
9	4		【選択A】		実技・試験
10	4	12	【選択B】 器械運動、剣道、陸上競技から1種目選択	・自己や仲間の能力の把握に努め、運動の特性に応じた課題の解決を図ることができる。 ・武道と真摯に向き合い、礼法を身につける。 ・公正、協力、責任、参画を意識するとともに、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。	実技・試験
11	4	4 4	体つくり運動 体育理論 運動やスポーツの効果的な学習の仕方	・心と体を一体とし、運動に親しむことができる。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる。	実技 講義
12	2				
1	3	各 8	【選択C】 卓球、サッカー、バスケットボールから2種目選択	・技術の名称や行い方、体力の高め方、交流や発表の仕方などの知識を、運動実践の中で仲間と交流することを通して身につけられる。	実技・試験
2	4				
3	1				

令和 4年度	科目名 体育	単位数 2	学科・学年 全学科・3年
-----------	-----------	----------	-----------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	・運動の合理的な運動の実践を通して、技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・公正、協力、責任などの態度を育て、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
使用教科書・副教材等	現代高等保健体育・現代高等保健体育ノート（大修館）

2. 評価の観点

評価 観点	評価の観点	授業態度	更衣	実技・試験	科目による評価規準
	関心・意欲・態度	○	○	○	・実技試験と授業態度を中心に出席状況を加味して総合的に評価する。
	思考・判断	○		○	
	運動の技能	○		○	
知識・理解	○			○	

3. 年間計画

月	週	担当 時間	学習項目	学習到達目標	学習の方法
4	3	3	体つくり運動	・心と体を一体とし、運動に親しむことができる。	実技
		3	体育理論 豊かなスポーツライフの設計の仕方	・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できる。	講義
5	4		【選択A】		
6	4	各 9	サッカー/バスケットボール/卓球から 2種目選択	・自己や仲間の能力を適切に把握し、運動の特性に応じた課題の解決を図り計画的に活動できる。 ・運動の合理的な実践を通じて、技能をさらに高め、新たに得意技を身につけることができる。	実技・試験
7	2				
9	4	各 9	【選択B】 ソフトボール/バドミントン/バレーボールから 2種目選択	・自己や仲間の能力を適切に把握し、運動の特性に応じた課題の解決を図り計画的に活動できる。 ・運動の合理的な実践を通じて、技能をさらに高め、新たに得意技を身につけることができる。	実技・試験
10	4				
11	4	5	体つくり運動	・心と体を一体とし、体力を高めることができる。	実技
		3	体育理論 豊かなスポーツライフの設計の仕方	・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できる。	講義
12	2				
1	3	6	【選択C】 器械運動/ダンス/陸上競技から1種目選択	・技術の名称や行い方、交流や発表の仕方などの知識を正確に理解し、生涯にわたる豊かなスポーツライフを継続する助けとなっている。	実技・試験

[保健]

令和 4年度	科目名 保健	単位数 1	学科・学年 全学科・2年
-----------	-----------	----------	-----------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 人生の各ライフステージにおける心身の健康について理解する。 国民の健康の保持増進ため、行政が行っている活動や制度を理解し、活用できるようにする。 人間の健康を害する様々な汚染物質について学習し、環境と健康について理解する。また、限られた資源の循環について学ぶ。 労働者の健康や安全がどのように守られているか理解する。また、職場の健康、安全づくりや健康を維持増進するためにどうすればよいか理解する。
使用教科書・副教材等	現代高等保健体育改訂版・現代高等保健体育ノート改訂版（大修館）

2. 評価の観点

評価 観点	評価の観点	授業態度	ノート	定期考查	提出物	科目による評価規準
	関心・意欲・態度	○	○	○	○	・授業態度、出席、提出物、定期考查の結果を総合的に見て評価する。
	思考・判断	○		○	○	
	知識・理解	○	○	○	○	

3. 年間計画

月	週	配当時間	学習項目	学習到達目標	学習の方法
4	3	生涯を通じる健康	・思春期と健康	・思春期の特徴について理解する。	講義
5	4	2	・性意識と性行動の選択	・性意識に関する男女の特性を理解する。	定期考查
5	4	2	・結婚生活と健康	・結婚における近年の傾向を学び、結婚について生徒自身が考え、理解を深める。	
6	4	2	・妊娠・出産と健康	・妊娠、出産と家族計画について理解する。	
6	4	2	・家族計画と人工妊娠中絶	・家族計画の意義や方法について理解する。	
6	4	2	・加齢と健康	・加齢にともなう心身の健康を理解する。	
7	2	2	・高齢者のための社会的取り組み	・高齢者の心身の健康を支援するための社会的対策がおこなわれていることを理解する。	
9	4	2	・保健制度とその活用	・保健制度や保健サービスの内容を理解し活用できる。	講義
9	4	2	・医療制度とその活用	・医療機関の活動内容を理解し、活用できる。	定期考查
9	4	2	・医薬品と健康	・医薬品の本来の役割と正しい使用法を理解する。	
10	4	2	・さまざまな保健活動や対策	・民間機関・国際機関などの保健活動や対策について理解する。	
11	4	2	社会生活と健康	・大気汚染と健康	
11	4	2	・水質汚濁・土壤汚染と健康	・大気や水質汚濁、土壤汚染をめぐる健康問題について理解する。	
12	2	2	・健康被害の防止と環境対策	・環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みを理解する。	
1	3	1	・環境衛生活動のしくみと働き	・ごみ処理と上下水道の整備の現状のしくみや働きを理解する。	講義
2	4	1	・食品衛生活動のしくみと働き	・行政や生産・製造者による食品の安全のための対策について理解する。	定期考查
2	4	1	・食品と環境の保健と私たち	・安全な食品を確保するために取り組むべき対策について考え、理解する。	
3	1	2	・働くことと健康	・働くことが原因で健康を損なうことがあるということを理解する。	
3	1	2	・労働災害と健康	・職場の健康安全づくり、健康を維持増進するためにどうすればよいか理解する。	
3	1	1	・健康的な職業生活		